

生涯教育研修活動報告書

生理検査研究班

- 1 実施日時：2024 年 9 月 20 日(金) 19 時 00 分～20 時 00 分
- 2 会 場：Web 開催 教科・点数：専門教科－20 点
- 3 主 題：脳波検査を学ぶ！（初心者向け）～判読しやすい脳波を記録するために～
- 4 講 師：工藤 淳子（学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター）
- 5 協 賛：なし
- 6 参加人数：会員 102 名 賛助会員 0 名 非会員 0 名
- 7 出席した研究班班員：南雲涼太、工藤淳子、新井雅人、松平悠、島内一輝

8 研修内容の概要・感想など

今回の研修会は「脳波検査を学ぶ！（初心者向け）～判読しやすい脳波を記録するために～」をテーマに、工藤氏より賦活法やアーチファクト、異常脳波などの脳波に関する幅広い内容が解説された。実際の波形を交えながらの解説で非常に充実した内容であった。判読しやすい脳波を記録するためには正常脳波・異常脳波・アーチファクトの知識が不可欠である。特にアーチファクトは脳波を記録する時に常に付き纏うものである。その対処方法や異常脳波との鑑別は困難なことも多く、脳波を始めたての技師にとっては非常に悩まされる存在である。今回の研修会ではそれらアーチファクトの種類やそれぞれの特徴、その除去方法を深く学ぶことができ、初心者はもちろんベテランの技師にとっても勉強になる内容であったと思う。

判読しやすい脳波とは単にきれいな脳波ではなく、判読医が本当に必要としている脳波であると今回の研修会を通して学ぶことができた。どんなにきれいな脳波でも必要な賦活や波形の記録が疎かになっては意味がなく、また目的の波形が記録できてもアーチファクトだらけでは読むことができない。記録する技師の知識や技術が大いに求められる検査であり奥深い検査であることを改めて実感することができた。今後も本研修会で学んだことを忘れることなく精進していきたいと思う。

提出日：2024 年 10 月 16 日

文責：新井雅人